

### 3. 特別会計の当初予算

#### ○予算規模

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計です。

特別会計の予算は、市の予算総額の30.0%を占めており、一般会計からの繰入金等の総額も約32億3,300万円を計上しています。

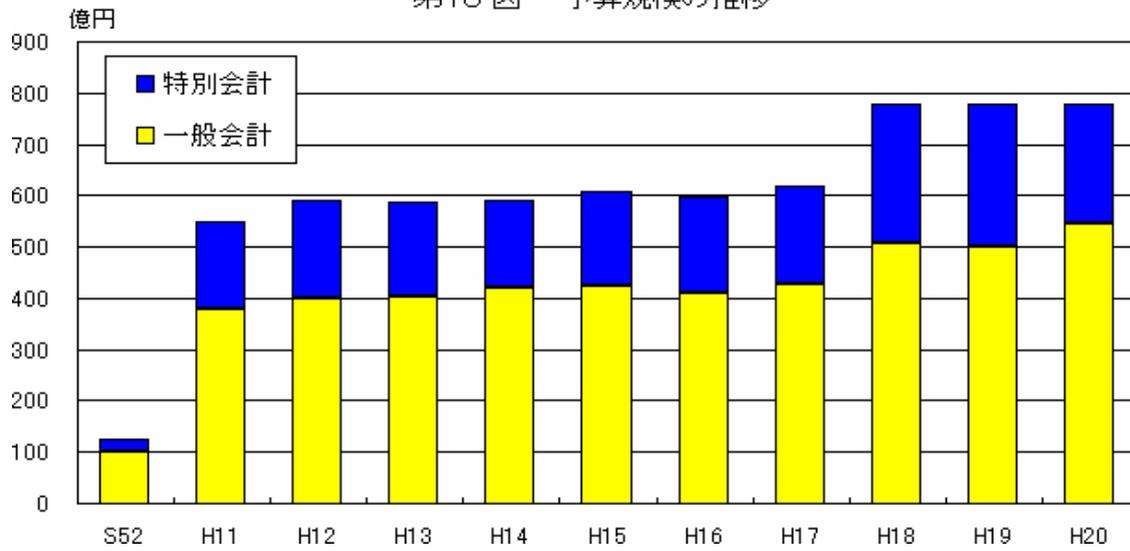
下水道事業、公設地方卸売市場事業は、その性格から施設整備の状況などにより予算額が増減していますが、国民健康保険、介護保険などは、被保険者の疾病、要介護度などに応じた保険給付の増大に伴い増加傾向にあります。

第6表は当初予算の前年度比較、第16図及び第17図は予算規模の推移を示しています。

【第6表 特別会計当初予算前年度比較表】

	平成20年度 予算額(千円)	平成19年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
国民健康保険(事業勘定)	10,350,405	10,090,265	260,140	2.6
うち一般会計繰入金	1,163,054	1,127,994	35,060	3.1
国民健康保険(施設勘定)	152,626	133,026	19,600	14.7
うち一般会計繰入金	0	0	0	0.0
下水道事業	2,176,593	2,152,308	24,285	1.1
うち一般会計繰入金	705,220	723,938	▲ 18,718	▲ 2.6
公設地方卸売市場	272,113	246,373	25,740	10.4
うち一般会計繰入金	133,896	92,269	41,627	45.1
老人保健	722,156	6,653,011	▲ 5,930,855	▲ 89.1
うち一般会計繰入金	53,814	539,361	▲ 485,547	▲ 90.0
介護保険	3,956,534	3,857,964	98,570	2.6
うち一般会計繰入金	574,727	565,149	9,578	1.7
農業集落排水事業	362,604	440,288	▲ 77,684	▲ 17.6
うち一般会計繰入金	136,214	140,687	▲ 4,473	▲ 3.2
後期高齢者医療	753,271	—	753,271	皆増
うち一般会計繰入金	115,045	—	115,045	皆増
簡易水道事業	590,998	749,236	▲ 158,238	▲ 21.1
うち一般会計出資金・負担金	215,643	216,000	▲ 357	▲ 0.2
水道事業	3,982,149	3,446,149	536,000	15.6
うち一般会計出資金・負担金	135,868	151,225	▲ 15,357	▲ 10.2
合 計	23,319,449	27,768,620	▲ 4,449,171	▲ 16.0
うち一般会計繰入金	3,233,481	3,556,623	▲ 323,142	▲ 9.1

第16図 予算規模の推移



第17図 会計別予算額の推移

